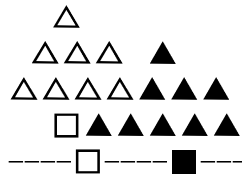


2014/6/26

林業試験場メールマガジン

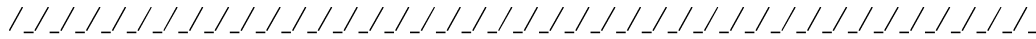


『北の森の達人』

Vol.38 第38号

読者の皆様へ

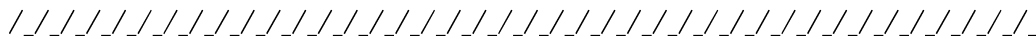
いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。



■「光珠内季報」の172号を発行しました。

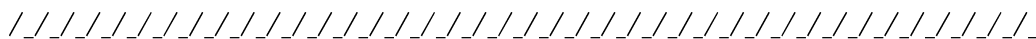
今回の「光珠内季報」は、「平成26年北海道森づくり研究成果発表会 森林整備部門」の特集となっています。

今号からWEB版のみの発行となりますので、当場のホームページ (<http://www.fri.hro.or.jp/kanko.htm>)よりご覧いただきますようお願いいたします。



■刊行物ダイジェスト……光珠内季報第172号(2014.6発行)

- 1 林業試験場が平成26年度に取り組む試験研究のあらまし…………… 1頁
- 2 平成26年 北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)について… 9
 - ・樹木の新しい価値“香り”に関する研究……………10
 - ・障がい者のための森林利用のあり方を考える……………11
 - 知的障がい者の余暇活動としての森林利用—
 - ・津波減災を目的とした海岸防災林の整備方法の開発に向けて……………12
 - ・枯れても財産！—立枯れ木の管理—……………13
 - ・トドマツ人工林の新たな施業指針について……………14
 - ・カラマツの天然更新施業を成功させるためには？……………15
 - ・北海道産ツル植物の活用に向けて……………16
 - ・胆振・日高地方において2013年春季に観察されたクロマツの赤枯れ…17
 - 現象の発生状況と原因
 - ・乾燥冷凍貯蔵したブナ堅果の発芽率の地理変異……………18
 - ・炭素固定能の高い木材生産システムの提案……………19
 - 地球温暖化と生産構造の変化に対応できる北海道農林業の構築—
 - ・北海道固有の森林資源再生を目指したエゾマツの早出し健全苗生産…20
 - システムの確立—播種床における病害回避方法とその効果—



■「夏休みグリーンフェスティバル2014」を開催します

林業試験場では、夏休み中の小学生などを対象として、森林やみどりに親しんでもらうため、今年もグリーンフェスティバルを開催します。

木の葉や枝を使っていろいろなグッズを作ったり、林業試験場の中の小川に住む生き物を探したり、その他にも楽しい催し物がいっぱいです。

皆様の来場をお待ちしています。

「夏休みグリーンフェスティバル2014」

- ・日時 2014年7月26日(土) 10:00～15:00
- ・会場 林業試験場(美唄市光珠内町東山)
- ・参加料 無料
- ・問い合わせ 森林研究本部企画調整部普及グループまで
Tel 0126-63-4164

<夏休みグリーンフェスティバル2014のページ>

(<http://www.fri.hro.or.jp/event/h26gf.html>)



林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ

電子メール forestry-mmgs@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

////////////////////////////////////